

MHA unofficial fan book
Izuku x Deku book
2016/12/30

006

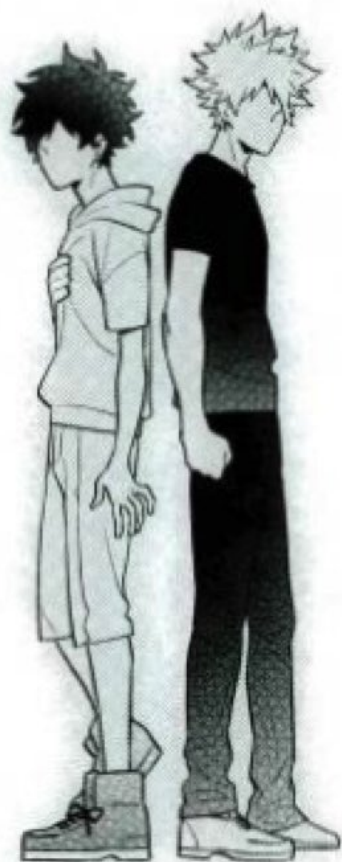
R18



Two weeks later

平行線上のボーイズフット
a sequel to the event.

それは恋と言う名の
渴望も生み出していた



長く続いたお互いの葛藤から
解放されたわけじゃないけれど



そして…





はぁ
はぁ

はぁ...

僕達は
付き合っている

Two weeks later





やっぱり
普段使わない場所って
負担も大きいんだな...



あの夜から

二人の間で
ルールが出来た

俺も〜

かっちゃん
おはよう



突然仲良く…
なんて考えて
なかったしね

昼間はお互い
話しかける
ことはしない



二人の関係は
皆には秘密

おはよう



でも夜は…







何事も無く
過ぎて行った



そんな
穏やかな日常が



2週間

かつちゃんがい
何もして来ない

も

.....
.....
.....

#!!



状況的に
街でデートなんて
出来ない……にしても

一応恋人なんだし
もつとこう
スキンシップがあっても
いいもんじゃないの？



流石に何も起きな
過ぎじゃない!?

普通がどんな感じが
分かんないけど
会えないわけじゃなし
付き合ってる早々で
ここまで間が空くもの
なの??

誰にも
相談も出来ない……!

キレッ



僕とはもう
したくないのか
な……

恥ずかしいけど
僕から頼めば
してくれる?



嫌われてないと
思うけど
避けられてるのは
分かる……

かっちゃん……



でき……
抱いて……

は……



かつちゃんといっしょしたくて
悩んでる——!?

…僕今



そういえば
あの日から僕…



うわ…

うわっ!

付き合ってる
からって…
こんなことずっと
考えてたなんて

ダダッ

欲求…

これじゃまるで
欲求不満みたい
じゃないか







デク

かっちゃん
は確か...

くち...



諦めろ

あっ...

待って
僕ここまで
やるつもり
なんて...

僕の足を
引き上げて

ああっ

かっちゃん

かっちゃん

それから
二人とも夢中
で...



ただ
すら...

かっちゃん

かっちゃん...









おまかせなさい

自分でしてるとこ
…見られた



うん

よりもよって
かっちゃんに

しかも…



無言なのが
余計に怖い…!

おい



おま…

な…
なんでって



何で一人で
やったんだ？

いつやるかなんて
人それぞれだし

たこ

溜まるから
自分で処理して
るだけって
いうか...

しどろ

かつちゃんだって
するでしょ？
何で僕が怒られ
なきゃいけない
のか分かんない

もじろ

んなのは
どーだって
いんだよ...

俺は何でケツで
楽しんでんだって
聞いてんだよ！

けっ...

た...

楽しみ方なんて
人それぞれだろ！

何でやり方にまで
ケチつけられなきゃ
いけないのさあ！

カッ！

カッ！



人が折角
手エ出さないで
やってたのに……

一人でお楽しみ
ってか……



フン



もう遠慮は
いらねーな



えんりよ……

なんで？

かつちゃんか？



お前がいつまでたつてもヤツても大丈夫だつて言つて来ねーからだろうが!!

なっ…! かつちゃんがやりたいのに僕から誘えつてこと!?

テメーのケツの怪我なんて本人以外誰が分かんたよ!!

治つたんだつたらさつさと言つて来い!! クソデク!!

Bfff



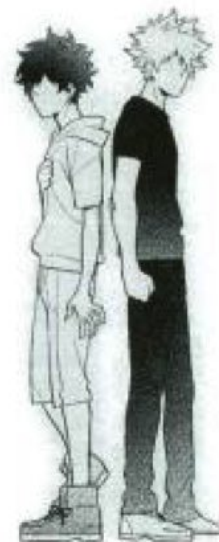
僕達二人とも…

うそでしょ…



う…

お互いOK待ちしてたんだ……



恋人としては
まだ2週間

分からないことも
あって当然



恋人にならなきゃ
分からなかった喜び

ふふ...



僕の為に我慢して
ぐれてたことも...



おい...

人の顔見て
何笑って...



?!



キ...

お前...



僕...
これするの

はじめてで
上手くないと
思う...けど



今は
かっちゃんに

カアアア

今したい
ことだから

...付き合っ

何か
してあげたい

...













この2週間
色んな考えを
めぐらせた

待ってって
言ったのは…

やっとこの時が
来たんだ…

嫌だった
わけじゃない





自分が誘うのは
嫌なんじゃ
なかったのか？



君が欲しいって
言ってるんだ！

はあ

ト
ト
ト



あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

そうだよ

そのせいで
とつくに
限界...だから

早く



一気に全部入っ…

まよまよ



クソデクのくせに…

あ



待てだの



限界だ
欲しいだの



はっ...
はっ



余計なこと
は...
喋んな
...こちやこちや

何も考えられなくなる!!

ビュルル

あ

ああ...

全部全部

こんなに体がしびれるのもはや

胸が苦しいのも

はや

はや

はや

はや

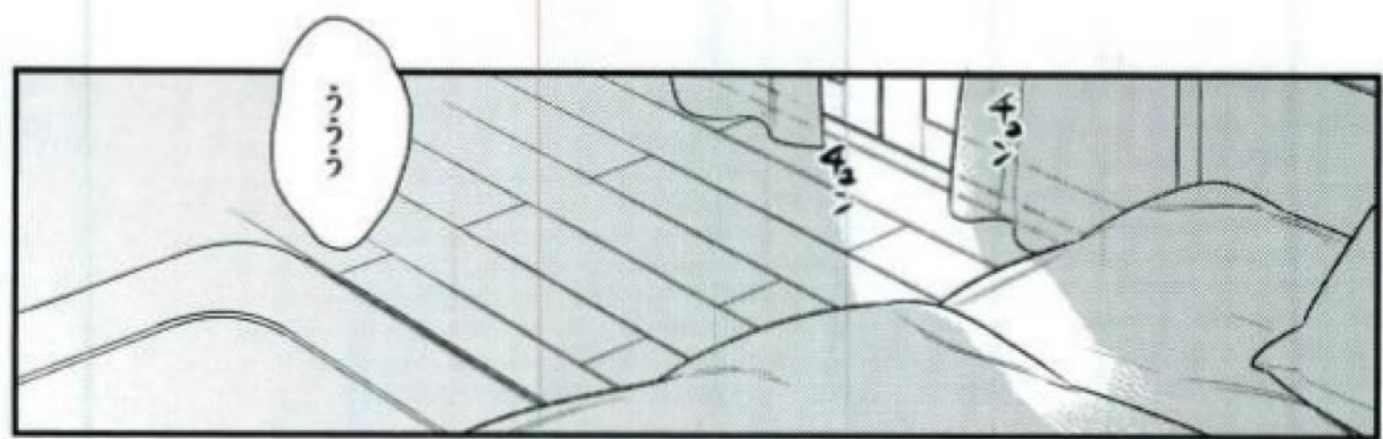
はや





お前のせい

キミのせい



「黙って集中しろ」
……

確かに僕も
返事したけどさあ
……

びよ

ズキ
ズキ

ズキ
ズキ

ここまでなる前に
止めても良かった
んじゃない？

どの口が！

二の腕は
見てくれや

僕のは
わざとじゃ
ないもん！

あんなに
痛んだっけ！

「ごめんごめん」
「ほんとにごめん」

これじゃ
しばらくは
また出来ないね！

は？
何でだよ

なんでって……

「二の腕」だよ……





クソデク…

てめえ
何処に向かって
言っただコラア

フシ!



フード



ストール+
ヘッドフォン



ハイネック
+カフス



包帯+絆創膏



余計に
うさん臭えわ!!

でも隠さないと
そのままじゃ...

もう面倒くせえ
このままで
いいだろ

だつ...
ダメだよ!

そのまま
出て行ったりしたら
どうしたのつて
聞かれるによ!!

ね?
マズイでしょ!!?

それじゃ駄目
なんだつて!!

絶対暴言で
逃げるだろ!!

その時になったら
考えりゃいいだろ!

求む
解決策★

